町長と話そう！
たじり懇談会
令和６年４月25日・26日・27日
田　尻　町

町民憲章（昭和28年5月3日制定）

わたしたち田尻町民は、和泉連峰をのぞみ、茅渟の海に
つながる優れた自然環境のもとに、古い歴史を刻み、
豊かな文化をはぐくんできました。この心のふるさとを
みつめながら健全な心身を養い、みんなの幸せと繁栄を願い、
うるおいと安らぎのある町づくりを目指し、こぞって努力する
ことを確かめあうため町民憲章を定めます。

一　きれいな海とみどりのまちをつくります。
一　力を合わせ平和なまちをつくります。
一　楽しい家庭と豊かなまちをつくります。
一　おもいやりの心と健康なまちをつくります。
一　文化を高め明るいまちをつくります。

災害に強いまちづくり

出典：（一財）消防防災科学センター「災害写真データベース」

　令和６年能登半島地震の発生により、普段からの備えや隣近所による共助の重要性を改めて認識し、田尻町においても災害発生時の初動体制や避難施設、備蓄物資の充実など、災害時の対応について改めて考えさせられました。

災害に強いまちづくり

田尻町においても、平成30年９月の台風21号では多くの被害がありました。
南海トラフ地震発生の切迫性が高まり、様々な自然災害も群発している状況の中、災害に対する備えの必要性が高まっています。

災害に強いまちづくり

　生涯学習の推進によって、人とのつながりが深まり、地域への愛着が生まれます。ひいては、郷土愛の醸成や地域コミュニティの活性化につながり、共に助け合う共助の活動が浸透し、地域防災力の向上も図られるものと考えます。
　各世代の人々が地域で生き生きと活動することで、まちづくりが活性化するとともに、互いの“見守り”にもつながります。高齢者やこども、支援を必要とする様々な人々にとっても、さらに安心して住み続けられるまちをめざします。

安全安心住民協議会
合言葉

「自守（じしゅ）と互近助（ごきんじょ）」

自分の身は自分で守り、
互いに近くの人と助け合い

泉州地域の人口

○平成27年と比較し、泉州地域は、
　４．７８％（約８万４千人）減少

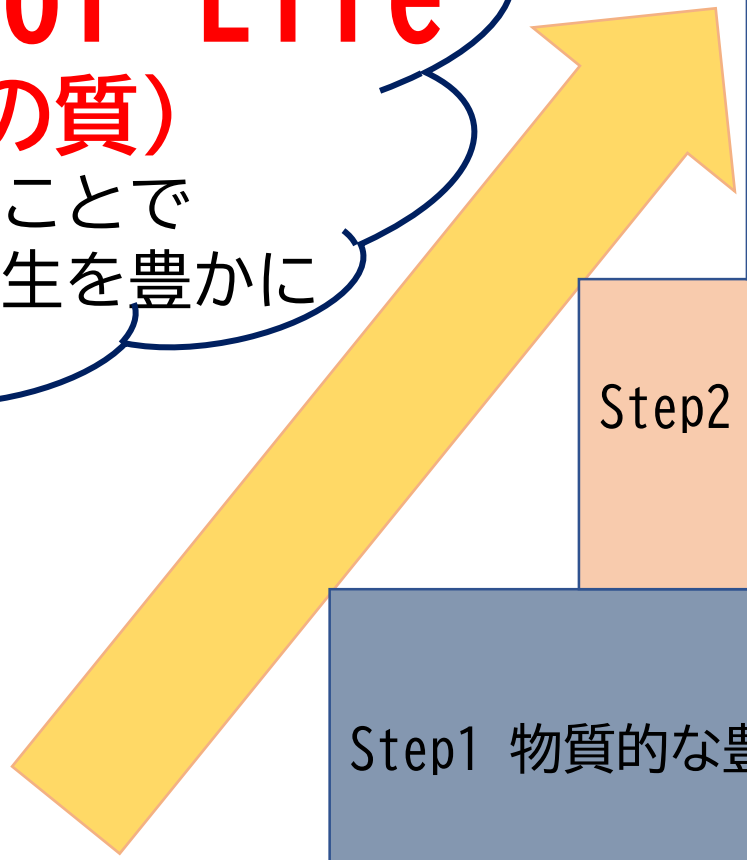
○泉南地域（岸和田市以南）は、
　６．３６％（約３万７千人）減少

○田尻町においても、０．８２％減少

（人、％）

	2015(H27)	2024(R6)	増減数 (2015→2024)	増減率 (2015→2024)
田尻町	8,561	8,491	△ 70	△ 0.82
堺市	847,719	810,848	△ 36,871	△ 4.35
高石市	58,315	56,481	△ 1,834	△ 3.14
和泉市	187,434	182,841	△ 4,593	△ 2.45
泉大津市	76,263	73,113	△ 3,150	△ 4.13
忠岡町	17,704	16,573	△ 1,131	△ 6.39
岸和田市	200,148	188,002	△ 12,146	△ 6.07
貝塚市	89,876	82,500	△ 7,376	△ 8.21
熊取町	44,338	42,854	△ 1,484	△ 3.35
泉佐野市	101,343	99,037	△ 2,306	△ 2.28
泉南市	63,953	58,797	△ 5,156	△ 8.06
阪南市	56,975	50,778	△ 6,197	△ 10.88
岬町	16,768	14,516	△ 2,252	△ 13.43
泉州地域計	1,769,397	1,684,831	△ 84,566	△ 4.78
泉南地域計	581,962	544,975	△ 36,987	△ 6.36
大阪府	8,868,870	8,772,771	△ 96,099	△ 1.08

Quality of Life
（生活の質）
を高めることで
日々の生活人生を豊かに



Step3 こころの豊かさ
（教養、文化・芸術、
スポーツの充実）

Step2 健康寿命を延ばす
（人生100年時代）

Step1 物質的な豊かさ（もの・お金）

まちの政策の柱

～ 8000人の住民全員が大家族のように繋がるまち ～

- 防災 … 安全で安心して暮らせるまちづくりへの取組
- 教育 …教育の充実と文化の醸成への取組
- 健康 …健康なまちづくりへの取組
- 生活支援への取組

今までに実施した取組

人と人とが助け合う、おせっかいがいっぱいなまち

■転入・定住の促進
（三世代同居・近居助成、
転入・定住促進助成）
■自主防災組織の活動開始
■たじりっちポイント事業
■総合防災訓練の実施
■見守り防犯活動

教育環境が整って、子育てしてみたいまち

■保幼小中給食費無償化
■保幼小中の教員補助員
配置体制を充実
■田尻町教育センター開設
■こども医療費助成事業
■小学校３５人学級

住んでみたいと思えるまち

■町民税10%減税
■たじりっち
プレミアム振興券

今までに実施した取組

緑いっぱい・文化の薫り漂うまち

■駅前周辺の整備
（踏切拡幅、駐輪場整備、
駅前広場及びまち愛テラス）
■たじりっち広場
■田尻歴史館リニューアル
■街路樹植栽、記念樹配布
■空家解体費用補助制度

高齢者の人達が笑顔で集う場所があるまち

■たじりっちバス運行
（吉見ノ里駅前へ乗入開始）
■ホテルベイガルズ温浴施設利用
■なごみの里カフェ
■ふれ愛センター土日開館
■認知症講演会(WAOたじり)

３期目スタート

令和６年度主要施策

❶地域防災力及び防災意識の向上
❷ボランティア活動の活性化
❸生涯学習の充実
❹社会教育団体活性化事業
❺総合文化センターの整備
❻たじり一貫教育の推進
❼田尻町がんばる若者応援制度
❽健康増進事業
❾食育の推進
❿子育て世帯への支援
⓫耐震診断・耐震改修補助事業
⓬たじりっちプレミアム振興券事業
⓭アクセス道路拡幅

令和６年度主要施策

❶地域防災力及び防災意識の向上

地域の防災力は、住民自身が行う「自助」と地域が行う「共助」、役場など公的機関が行う「公助」とが緊密に連携することで強化されます。

自分自身や家族の安全を守るためマイタイムラインの作成を推進するとともに、地域安全活動を通じ、共助の強化や公助との連携に努めます。

令和６年度主要施策

❷ボランティア活動の活性化

　ボランティア精神が地域に根差すことで地域コミュニティ活動の活性化にもつながります。たじりっちポイント事業をきっかけとしてボランティア活動が地域に広がるように引き続き取り組みます。

　また、ウォーキングや犬の散歩、買い物など日常生活を送りながら行う「ながら見守り活動」を推進し、犯罪の起きにくいまちづくりに取り組みます。

令和６年度主要施策

❸生涯学習の充実

　芸術、スポーツなどの生涯学習活動に親しみ、いきいきとした生活を営むことは充実した人生へとつながります。文化の薫り漂うまちづくりを実現するため、生涯学習の推進にも力を注ぎます。「（仮称）たじりまなび塾」を開校し、生涯学習を通じた自己実現を果たすとともに、健康で生きがいのある豊かな生活を送れるよう学びの機会を提供します。

令和６年度主要施策

❹社会教育団体活性化事業

　地域活動団体を活性化し、新たな人材の確保を図ることで、次世代につなぐ仕組みづくりを誘発することを目的に、団体間で連携した取組を行う社会教育団体に対して補助金を交付し、支援します。

令和６年度主要施策

❺総合文化センターの整備

生涯学習活動を推進するための拠点施設として、総合文化センターの整備を進め、心の豊かさを実感できる風土の醸成に取り組みます。

避難所機能を備えた施設として津波・高潮のいずれも浸水想定区域外に位置する田尻駅上広場に整備します。

総合文化センターホールイメージ（熊取町文化ホール）

開放的な閲覧スペースイメージ

令和６年度主要施策

❻たじり一貫教育の推進

　子どもたちに質の高い確かな学力、生きる力を身に付けさせることを目標とし、義務教育修了までの15年間を見通した取組を進めます。

　たじり一貫教育の理念のもと学校施設の整備を進めるため、田尻町一貫教育施設整備基本構想を策定し、令和６年度では基本構想を策定する際に生起した課題を整理するとともに、よりよい教育施設の実現に向けて引き続き検討を進めます。

令和６年度主要施策

❼田尻町がんばる若者応援制度

・夏季勉強会（サマスタ）
・田尻町育英奨学金給付事業
・スーパーグローバル大学進学者奨学金給付事業
・田尻町奨学金返還支援助成金
・たじり夢サポート（夢サポ）（実施予定）

それぞれの人生のステージにおいて、夢や希望に向かって挑戦している若者、挑戦したいと思っている若者を応援する「がんばる若者応援制度」を実施し、本町に対する誇りや郷土愛の醸成を図ります。

令和６年度主要施策

⑧健康増進事業

これまでの健康づくり活動の取組を基盤とし、「健康たじり保健計画」と「田尻町いのち支える自殺対策計画」を一体的に策定し「第２次健康たじり保健計画」の策定を進めます。

健康フィットネス教室、健活カラダチェック会、健活ウォーキングなどを通じて、地域の医療機関や企業、住民の皆さまと一緒に、健康づくりをめざします。

令和６年度主要施策

⑨食育の推進

　泉州産玄米を金芽米に加工したものを学校給食で提供しており、栄養、環境、地産地消といった食育を推進しています。生産から食べるまでの食に関連する部署、団体、民間企業や住民との連携を更に発展させ、一体的な食育の推進に取り組みます。

令和６年度主要施策

⑩子育て世帯への支援

妊娠中から子育て世帯への生活応援と健康づくり支援として、妊婦や18歳（高校３年生相当）以下の子どもへ金芽米を配布する「お米の定期便事業」に取り組みます。

また、妊婦と子育て世帯の保護者が、安心して安全に通院や外出することを支援するため、タクシー利用助成券を交付し、基本料金相当額を助成します。

令和６年度主要施策

⓫耐震診断・耐震改修補助事業

巨大災害の発生時における人的・物的な被害の軽減を図るため、耐震診断・耐震改修補助事業の補助要件を拡充しました。補助対象建物を昭和56年以前から平成12年以前までに、補助限度額を40万円から100万円に、対象者の所得基準額を507万円から1,200万円以下に拡充することで、大阪府内でトップの補助制度となります。

出典：（一財）消防防災科学センター「災害写真データベース」

令和６年度主要施策

⑫たじりっちプレミアム振興券事業

　住民生活の支援と町内店舗を中心とした地域経済の活性化を図るため、100%のプレミアムを付けた振興券を販売します。

　物価高騰の影響への対策として、　１人につき３セットまで販売します。また、18歳（高校３年生相当）以下の子どものいる子育て世帯には追加で１セット販売します。

令和６年度主要施策

⓭アクセス道路の拡幅

本町の玄関口である吉見ノ里駅周辺の利便性や安全性の向上並びににぎわいを生む魅力ある町の顔づくりを更に進めるため、吉見ノ里駅から各公共施設をつなぐ町のメイン道路であり、災害発生時における避難路でもあるアクセス道路の拡幅整備を推進します。

田尻町安全安心住民協議会

田尻町安全安心住民協議会とは「安全で安心して暮らせるまち　たじり」をめざし、地域で活動する団体が連帯して、住民主体で自主的に防災、防犯などの地域安全活動を行う組織で、**住民全員がメンバーです。**

地域で支え合う共助の力を高められるよう、安否確認訓練を田尻町安全安心住民協議会が主体となり実施します。

家族・地域のみんなのため積極的に参加しましょう！

たじりっちポイント事業

　ボランティア活動などに参加する「きっかけ」と活動を続ける「楽しみ」として利用していただくことで、ともに支えあい助け合う、健康で充実した生活を送れるまちをめざしています。

　令和５年度分
ポイント付与期間　５月31日（金）まで
地域振興券との交換または寄附の申請期間　６月10日（月）～28日（金）
申請受付場所　ふれ愛センター１階エントランス

　令和６年度分
ポイント付与期間　６月１日（土）～令和７年５月31日（土）
申込や台紙の配布は５月13日（月）から開始します。

田尻町がめざすまち

高齢者の人達が笑顔で集う場所があるまち

教育環境が整って、子育てしてみたいまち

人と人とが助け合う、おせっかいがいっぱいなまち

たじりから泉州へ、さらには世界へとはばたく人材を育成するまち

緑いっぱい・文化の薫り漂うまち

「たじり８０００人の大家族」のもと、
人と人が家族のようにつながるまち

ご清聴ありがとうございました。